

5. 第18期事業計画(2015年10月~2016年9月)

5-1. 総務委員会

委員長 山崎 登

- (1) 今後の学会運営に関する検討
今後の学会運営に係る課題等を整理し、必要な会則等の改正等、対応策を検討する。
- (2) 事務局委託契約について
事務局業務の委託について、委託先と協議を行い、委託契約を締結する。

5-2. 企画委員会(一部実施済みを含む)

委員長 谷原 和憲

- (1) 勉強会
前期に引き続き、発生した災害に呼応したタイムリーなテーマでの開催と、「災害情報とは何か?」のような原点的なテーマのものと、混在させたい。
- (2) 公開シンポジウム
勉強会との差別化を明確にして開催したい。
例えば他学会とのコラボ・シンポなど。
- (3) 2015年学会大会企画
2016年10月22日(土)・23日(日)、日本大学文理学部キャンパスにて開催
大会実行委員長は、日本大学・中森広道教授

大会の運営に関しては、これまで通り、大会実行委員会に任せるが、
企画委員会としては「今後の学会大会のモデル」になるよう支援していきたい

5-3. 予算委員会

委員長 岩間 伸之

- (1) 第18期予算書作成・財産目録作成
- (2) 中間決算の実施
*2016年5月実施、理事会報告予定
- (3) 次期予算書作成

5-4. 広報委員会

委員長 鷹野 澄

- (1) ニュースレターの発行
引き続き時宜にかなうニュースレターの発行に努める。また、予算の範囲内で各都道府県・政令指定都市にニュースレターを送付し、学会PRに努める。
*63号(2015.10)、64号(2016.1)、65号(2016.4)、66号(2016.7)発行予定
- (2) ホームページの随時更新
事務局と広報委員の協力を得て、引き続き学会行事等をいち早く案内し、結果報告を速やかに行う等、ホームページを通じて学会活動の発信を行う。

(3) 学会サーバの移行について

学会のホームページとメールのサーバが来年 3 月でサービス終了する為、他のプロバイダなどへのサーバの移行を検討している。サーバを移行しても、ドメイン（ホームページの URL や学会関係メールアドレスなど）は変更せず、ユーザには影響がない予定。移行期間は 2016 年 1 月から 3 月頃の予定。

5-5. 学会誌編集委員会

委員長 牛山 素行

(1) 2015 年 7 月の「災害情報 No. 14」発行に向けた編集作業

- ・従来の 9 月原稿締め切り, 4 月発行から, それぞれ 3 ヶ月後倒しに。
- ・特集
タイトルを 2015 年 10 月の編集委員会にて検討, 原稿依頼
- ・投稿論文
2015 年 12 月末投稿締め切り (12 月 18 日). 編集作業開始。

(2) No. 15 から投稿規定改定

- ・現状に合わない点を整理

5-6. 廣井賞等表彰審査委員会

委員長 田中 淳

2016 年廣井賞の公募及び選考を行い、第 18 回学会大会にて授賞式及び受賞記念講演を開催する。また阿部賞・河田賞について、選考と授与を実施する。

| 年月日 | 場 所 | 項 目 | 内 容 |
|-----------|-----|-------------------------------|--|
| 2016/1 | — | 2015 年授賞式・記念講演の報告 | ホームページ、ニューズレター、学会誌 |
| 2016/2~5 | — | 2016 年廣井賞候補推薦公募 | ホームページ、ニューズレター、一斉メール。特に、学術的功績分野の積極的な掘り起し |
| 2016/6~7 | — | 表彰審査 | 表彰者の選考 |
| 2016/8 | — | 理事会報告 | 廣井賞候補者を理事会に報告、承認 |
| 2016/9 | — | 表彰式準備 | 招請案内、賞状・賞牌製作等 |
| 2016/10/1 | — | 表彰者の公表 | ホームページ |
| 2015/10/ | | 2016 年廣井賞授賞式、受賞記念講演、阿部賞・河田賞選考 | 第 18 回学会大会にて |